



立て心よ 行け私よ

No. 1

【問題解決力】 【他者関係力】 【自己更新力】

文責:

新入生 144 名を迎え、令和 6 年度の墨坂中学校がスタートしました

※4 ページのグランドデザインもご参照ください。

4月4日(木)、新入生 144 名を迎え、令和 6 年度入学式が挙行されました。

今年度の入学式は、60 名ものご来賓の皆様にご光彩を添えていただき、華やかな雰囲気の中で行われました。

【入学式 学校長式辞より】

日一日と春めき、校歌に歌われている「川の瀬音」にも柔らかさを感じる季節を迎えました。この佳き日に、須坂市長 三木正夫様 始め、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜り、ここに令和 6 年度須坂市立墨坂中学校の入学式を挙行できますことは、新入生はもとより教職員、在校生にとりまして大きな喜びでございます。心から厚く御礼申し上げます。

144 名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの目は希望に光り輝いていますね。どの人の顔も引き締まって「よし、やるぞ」という気迫に満ちあふれていて、頼もしい限りです。

さて、墨坂中学校の学校教育目標は「立て心よ 行け私よ」です。この目標になり 3 年目を迎えます。改めてそこに込められた意味を説明します。新入生は今日ここに墨坂中学校に入学しました。今、皆さんには夢や目標がありまね。きっと、中学に入学することをきっかけに新たな目標を持ったり、将来の夢に向かってさらに頑張っていこうとする気持ちが高まったりしているのではないのでしょうか。

墨坂中学校には「立志式」という 2 年生の行事があります。この 14 歳という年齢は、自律に向けて個人的にも社会的にも重要な年齢であることから、一人一人が「自覚」「立志」「健康」をキーワードにして具体的な目標を掲げるとともに、周りの人たちもその 14 歳を祝福し励ます式です。その決意を胸に刻み、3 年生になり自己実現に向け、進路選択へと進んでいきます。その式で 2 年生は「立て心よ」という墨坂中学校の立志式のために作られた合唱曲を歌い上げます。「立て心よ」が歌い継がれて一昨年度が 11 年目、つまり新たな一年目ということでもありました。聞いてみましょう。

1 年生も入学時にこの歌の存在を知り、中学校に入学した今この時の志をしっかりと立てて、それに向かって努力を積み重ねていく、そして行動をおこして行って欲しいと思います。つまり 1 年生も「立て心よ 行け私よ」です。墨坂中学校での 3 年間、立志式という大きな節目としての立志はありますが、その時々々の立志を大切にして欲しいと思います。



全校があたたかい拍手で新入生をむかえました



室町時代に能楽を大成した世阿弥の言葉に「初心忘るべからず」があります。この言葉には三つの初心があり、その中に「時々（じじ）の初心忘るべからず」というのがあります。つまり、時々（じじ）の初心とは、その時々（ときどき）の初心ということで、「能楽にはその年齢なりにふさわしい芸があるので、それに向かうための初心を忘れるな」というものです。「立て心よ」もその「時々（じじ）の立て心よ」である必要があるのだと思います。今日から始まる中学校生活を通して、友だちや先生方とお互いに心を通わせながら、確かな自分の生き方を発見し、「立て心よ 行け私よ」を胸に刻み、2年生、3年生も含め、共に進んで行きましょう。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございます。中学校の制服に身を包んだお子様の姿に感慨もひとしおのことと思います。同時に多感な時期を迎えるお子様の気持ちをどのように受け止め、導いていくのか、不安も感じながらの今日の入学式ではないかと思えます。

私たち教職員一同、心をつなげて、お子様の成長を願い、労を惜しまない覚悟でおります。人生の中で最も変化の激しいこの時期は、家庭、地域、学校の三者がともに手を携え、見守り支援していくことがこれまで以上に大切となります。三者それぞれが声をかけ、目をかけ、手をかけ、心をかけていきましょう。

今日の入学式は、それを互いに確かめ合う日でもあるかと思えます。共にそのことを誓い合うと共に、ご多用の中をご臨席いただきご光彩を添えていただきましたご来賓の皆様、そして保護者の皆様に、感謝と今後益々のご指導ご協力をお願い申し上げて、式辞とさせていただきます。

※「立て心よ」の歌詞は4ページ「グランドデザイン」掲載しています。

歌唱は、本校ホームページでお聞きいただけます。

【入学式 新入生代表 土屋芭奈さんの挨拶より】

春の息吹が感じられる今日、私たちは歴史ある墨坂中学校に入学します。本日は、このような盛大な式を行っていただき、ありがとうございます。新入生を代表して御礼申し上げます。

今年は元旦に能登地方で大きな地震があり、私たちと同じ中学生もたくさん被災しました。私は、その光景を見て今まで当たり前だと思っていた生活が一瞬で変わってしまった事をとて怖く感じました。この震災を他人事と思わず、中学校生活では一日一日に感謝して過ごしたいと思います。

中学では三つの目標があります。一つ目はあいさつです。あいさつをすると自分も相手も気持ちよく朝を迎えられます。一日の始まりや、一日の終わり、そして感謝の気持ちを伝えられる大切なコミュニケーションとして中学でも続けていきたいです。

二つ目は勉強です。中学になると勉強も難しくなるので授業をよく聴いて、課題を見つけ、学習に取り組みたいです。

三つめは部活動です。三年間精一杯頑張れる部活に入り、先輩方や友達と一緒に、他の中学校に負けない活動をしていきたいです。

最後になりましたが、これからお世話になる先生方、先輩方、私たち新入生を見守り、ご指導くださいますよう、よろしく願いいたします。



生徒 458名、教職員 49名、総勢 509名 「自律に向け、心を立て行動をおこす」

学年の活動の様子（学級通信・学年通信より）

【1年生】

○今日改めて、「清掃が楽しいな」って思いました。正直、墨中が綺麗すぎて「掃除する所あるのかな？」って思っていたけど、元々綺麗な校舎がもっと綺麗になることに快感を覚えて、今すごく楽しくなっています（笑）
○帰りの学活で、誰かが「掃除が楽しい」と言っていて同感しました。前までは掃除はめんどくさいと思っていました。最近は楽しいわけではないけど、めんどくさいとは思わなくなりました。ゴミが無さ過ぎてびっくりしました。明日はみんなの役に立ちたいです。



（伝統のひざつき4回がけ）

【2年生】

○入学式がありました。後輩ができるのでとても嬉しく思いました。姿勢など態度とか全力の歌で迎えられたのでよかったです。クラスもかわって授業も受けるようになるけど、先輩の姿で過ごしていきたいと思いました。

○今日、学校の対面式があり、学校の柱として、先輩として、進級したことを改めて自覚した。後輩と接することが多いのは、特に部活だと思うので、自分が嫌だと感じる先輩ではなく、自分が良いと思える先輩になれるように、いばらず、甘やかすすぎずの自分の目指す良い先輩方になれるように努力していきたい。



（臥竜公園でお花見オリエンテーリング）

【3年生】

○今日は入学式と始業式でした。新しい1年生が入場してきたとき、改めて、最高学年の3年生になったんだなあ・・・と実感しました。そして3年生は、テストが増えたり、受験があったりと、いろいろ大変ですが、友達と支え合って精一杯頑張りたいと思います。

○修学旅行、とっても楽しかったです。私の中で、すごく大切な思い出になったことは、女子のみんなとのお泊りと奈良・京都の文化財の美しさです。お泊りは想像以上に楽しかったし、自然と自分から会話に入ったり女子トークをしたりなど、私からしたら「友だち」という大切な存在に、「感謝」、「幸せ」を心から感じました。奈良・京都の文化財を目の前で見ると、教科書やテレビで見た時とは比べものにならないくらい感動しました。「こんなにきれいなんだ〜」、「こんなに大きいんだ〜」と思ったり、「わ〜きれい」を連呼したりしていました。スローガン（「唯一無二」〜この時しかない今を学び、楽しもう〜）は達成できました。一生に一度の本当に、「唯一無二」となる修学旅行でした。



（法隆寺 五重塔をみあげて）

【墨坂中学校新任職員】 令和6年度の人事異動で、次の職員が着任しましたのでご紹介します。

職員名	担当	職員名	担当



学校教育目標

立て心よ 行け私よ

「立て心よ」 唐沢史比古

眼さしは空 紺碧のからた
 歩みは 大地 立春の路
 眼さしは 海 群鳥のからた
 船出は 友と 立春の風
 立て 心よ
 行け 私よ
 通か遠い行なめさせて
 今 万丈の山河
 歌聲は 凛 立春の歌
 響きは 友と 立春の歌
 立て 心よ
 行け あなを
 通か遠い行なめさせて
 立て 心よ

めざす生徒の姿

～自律に向け、心を立て行動をおこすことができる生徒～

- ◇主体的に学習に取り組み、粘り「強く」追究できる生徒
- ◇心も体もたくましく、「賢く」誠実に生活できる生徒
- ◇自分を厳しくみつめ、他を思いやり、「共育ち」できる生徒

【具体的方策】

- 授：研究テーマ「友と関わり、主体的に追究を深めていく生徒の姿を引き出す授業の創造「他者関係力の育成～教科横断的な視点に立った問題解決力・他者関係力・自己更新力の育成～」
- 授：墨中授業の3「ある」
- 1 問いや願いがある授業 → 問いや願いがもてる導入
- 2 友との対話がある授業 → 対話場面の設定
- 3 振り返りがある授業 → 振り返りの記入
- 授：家：個々の探究的な学びにつながる協働的な体験学習（クラス・学年内クラス横断総合等）の充実
- 授：「Google Classroom」の活用・反転学習の実施
- シ：授業評価（生徒・教員）を年2回実施（7、12月）
- シ：学習相談「アドバンスタイム」（テスト前3日）
- シ：夏休み自主学习「スペシャルバンスタイム（SAT）」の充実
- シ：毎月の4グループ授業改善研究
- シ：小中連携 5校学力向上委員会
- 生：授：須坂市ESDの推進
- 生：ディスカッションの場の設定・〇日前集会・墨坂祭
- シ：学び場ボラニニアの併発

「考えて、やりとげよう！」

【問題解決力】

自分から問いや願いを持ち、その解決や実現に向けて、友と考えを交流し合い、粘り強く学習に取り組んでいく力

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 「授業の内容が分かる」（生徒）90%
- * 「質問をし、意見を述べようと努力している」（生徒）90%
- * 「先生は授業改善・学力向上に努めている」（保護者）80%
- * 「授業が分かりやすく、楽しく学んでいる」（保護者）75%
- * 全国学調 正答率全国比-3%以内
- * 市学力調査…前学年時の正答率を上回る。

墨坂中として育成する 教科等横断的な視点に立った資質・能力

- 【問題解決力】
- 【他者関係力】
- 【自己更新力】

【具体的方策】

- 授：3「ある」の③振り返りがある授業（振り返りカード 記入）
- 観点のある振り返り
- 授：数学科・英語科少人数学習の実施（個別最適化された学習）
- 家：授：自律的な家庭学習への支援（家庭学習+30分）
- 家：eライブラリーでの自主学习
- 学：シ：フォーサイト手帳の活用（プランニングタイム）
- 生：無言除付き4回かけ清掃・縦割り清掃・歌声交歓会・墨坂ギネス・墨坂祭・ICT推進局
- 授：2学年 立志式 合唱【立て心よ】 3学年親善音楽会
- 授：キャリアパスポートへの取組
- 授：生：生徒会と連携した人権同和教育月間（年2回）
- シ：学びの場の保障（LD等通級指導教室（まなびの教室）・学習室・SC・SSW・スクリーンア）

【具体的方策】

- 授：3「ある」の②対話がある授業
- 学：SST・エンカウンターの実施、年2回のQU活用
- シ：学：「あゆみ」の活用・教育相談の充実
- シ：3年2人担任制、1・2年ローテ担任制
- 生：VS活動・挨拶・墨坂祭・市内生徒会ザミット
- 生：挨拶「3m先 自分から、誰にでも 挨拶を」
- 生：XO-カ「UNITY～中学生で繋ぐ一つの輪～」

「伝え合い、わかり合おう！」

【他者関係力】

友の意見や考え、行動を尊重し、参考にしながら、自分の考えや行動を見つめ直し、友との関係を深めていく力

「よりよい自分を創り、自らを好きになろう！」

【自己更新力】

自分を振り返り、補強・更新・挑戦しながら、よりよい自分を創り認めていく力

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 学校には相談できる友だちがいる。（生徒）90%
- * 進んで挨拶することを心がけている。（生徒）95%
- * 生徒会や学級の活動などは、協力して行われている。（生徒）95%
- * 互いに協力し、頑張っていることを認め合っている。（保護者）90%
- * 生徒はきちんと挨拶することができる。（保護者）80%

授：授業

家：家庭学習

シ：システム・仕組み

生：生徒会

学：学級

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 学校に来るのが楽しい。（生徒）90%
- * 宿題以外に予習復習など自分で考えた学習をしている。（生徒）70%
- * 「力を込めて4回かけ」を意識して清掃に取り組んでいる。（生徒）80%
- * 2人・ローテ担任制はよい（有効）と思う。（生徒）90%、（保護者）85%
- * 学校に誇りを持ち、喜んで通学している。（保護者）80%
- * 復習など家庭学習の習慣ができていく。（保護者）70%